

# 平成 28 年度 電子情報学専攻

## アドバイザー教員 実施要領

### 【4 月入学者】

平成 28 年度教務担当: 落合 秀也

- 博士課程在学中、各学生に対してアドバイザー教員 2 名を割り当てる。  
博士 1 年次、博士 2 年次にそれぞれ 1 回ずつ、各アドバイザー教員とミーティングを行う。研究の発表・  
討論を行って、アドバイスを受ける。
- アドバイザ教員の割り振りは、希望を考慮した上で、教務担当教員が行う。
  - 指導教員とよく相談の上、別紙の『調査票』にアドバイザーとして希望する教員名を希望順に記入すること。
  - アドバイザ教員とできるのは**本専攻の教員**である。  
電子情報学専攻 HP : <http://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/ice/members.shtml> を**参考**にせよ。
  - 希望教員 6 名の枠を埋めないものは、どの教員でもよいとしたことと見なす。
- アドバイザ教員の割り振りは、5 月下旬頃以下の WWW サイトに公開される。  
電気系事務室の大学院のページ: [http://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/~eejim/graduate\\_school.html](http://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/~eejim/graduate_school.html)
- 割り振り決定後、各自でアドバイザー教員にコンタクトをとり、ミーティングのスケジュール調整を行うこと。  
スケジュール調整の難しい教員も居るため、直ちに連絡を取ること。
- ミーティング終了後は、別紙の『報告書』を作成し、アドバイザー教員の捺印を得た上で、電気系事務室  
に提出する。
- この報告と、輪講を総合して博士特別研究の成績とする。

以上